「宮城県企業局水道事業経営管理戦略プラン」 取組項目管理表【工業用水道事業(前期・後期10年間)】

(1) 安全・安心な水道の確保【安全・安心】

取組		・女心な水道の確保 女		区分	総事業費	H27事業費				各	年度毎の	事業推進計	画				them to read the			担当班名	備考
No.	順	取組項目等	事業名又は事業内容等	(新規・継 続)	(単位:千円)	(単位:千円)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	管理する内容	現況(値)	目標(値)		
1			受水市町村や受水事業所等と連携した水														75141-04		更なる活動回数の増を目指す	工業用水道班	
-le	1	水源保全活動の支援	源地清掃及び美化活動の支援と参加	継続	非予算的手法	_		1		1	維	続実施	1	1		\rightarrow	活動参加回数	実施済			
水源																_	関係機関等との緊急				
水質		水源事故対策及び水道施 設のテロ等に対する対策	水源水質の監視と取水制限などの適切な 対応	継続	非予算的手法	=					維	続実施				— /	連絡体制の整備	実施済	受水ユーザーと緊急 時の体制整備を確立	工業用水道班 施設管理班	
の			河川管理者等と連携した気象情報の収集																		
全	/\	地球温暖化に伴う局地的大 雨等に対する対策	とそれに対応した取水量の調整と適切な 水処理	新規	非予算的手法	=				高濁	度時の対応	・渇水情報	連絡会への	参加等		$\equiv \rangle$	高濁度時の適切な水 処理対応	実施済	適切な水処理に必要 な物資及び体制整備	工業用水道班 施設管理班	
2																					
質																					
管理	1	浄水処理施設の適正な管 理	浄水処理施設の適正な管理と計画的な更 新	継続	非予算的手法	_					適正な浄	水処理施設	等の管理			$\equiv \rangle$	施設・設備の定期的 な保守点検や修繕の	_	継続実施	工業用水道班	
基	ľ			442496	21 1 21 1 1 1 144											,	検討		41.496.	施設管理班	
の																					
確保																					
PK			水質情報及び水質検査項目の適切な情報									実施・公表				$\overline{}$	水質情報及び水質検		継続実施するととも	工業用水道班	育活プロジェク
3	質の保全 2 水質管理基準の確保 3 適切な広報活動の展開 4 関 ハ イ イ ロ ハ イ イ イ ロ ハ イ イ イ ロ ハ イ イ イ ロ ハ イ イ イ イ	水道水質等に関する情報発	提供	継続	非予算的手法	=						大肥"五衣					を 査項目のHPでの公 表	実施済	に分かり易い公表を していく	施設管理班	F.
	1	信	水や浄水発生土の放射能測定と適切な情 報提供	継続	非予算的手法						測定	宮結果の公才	₹			_/	水や浄水土の放射能	実施済	継続実施するととも に分かり易い公表を	工業用水道班 施設管理班	育活プロジェク
切				和生物定													測定結果のHP公表	天肥月	していく		F
		水質予報の事前提供(高濁 度等)	水質予報の適切な提供	継続	非予算的手法	_	継続							「水質予報」のHPで	実施済	継続実施するととも に分かり易い公表を	工業用水道班 施設管理班	<u>育活プロジェク</u>			
報		度寺)															の事前公表		していく	旭故官理班	ļ ^E
動			広報誌の定期発行	継続	非予算的手法	=	維続実施							「メビウス」の刊行	実施済	継続して定期刊行し ていく	総務班	<u>育活プロジェク</u> ト			
の展		広報・PR活動の展開	「みやぎ水道水月間」の制定 「バネル展」や「利き水会」等の開催		非予算的手法															 	+
開				継続		_							「利き水会」等の普及	実施済	水の日を中心に「パ 実施済 ネル展」や「利き水	広域水道班	育活プロジェク				
																V	啓発活動	74,501	会」を継続して実施	四州八足址	L
4																					
関	,	水質の安全性に関する関係	「(仮称)ユーザー協議会」の設立と定期開催	新規	非予算的手法		設立	設立				継紀	売開催				「ユーザー協議会」の	設立検討に着	平成27年度設立予	工業田水道班	
係者	'	設置	催 受水ユーザー等への適切な情報発信と意 見交換の実施	初八九	升了开门丁丛	-	~						TOTAL STREET			V	新設	手	定	工業用水道班	
ح																					
連携					規 非予算的手法																
した		水質事故に備えた合同訓練	「合同訓練実施計画」の策定と合同訓練の 実施	新規		-					今後	と 発定・実施	予定	L		>	合同訓練の実施	未実施	「合同訓練」実施計画 の早期の策定を目指 す	工業用水道班	
対		ハメチ以に聞んだロ門訓練	実施													*		小大胆		施設管理班	
応																					

※緑色:ソフト、黄色:ハード、白色:今後検討及び実施予定

1

(2) 強靱な水道の確保【強靱】

取組	順	な水道の確保【強靱】	取組内容又は取組目的	区分 (新規·継	総事業費	H27事業費				各	年度毎の	事業推進計	画				管理する内容	現況(値)) 目標(値)	担当班名	備考
No.	mR.	4人心上現 口	状型門を入る状型口口	続)	(単位:千円)	(単位:千円)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	Н33	H34	H35	H36	官理9 句內谷	死.八世/		担当城石	
	1	水管橋の耐震化の早期完 了	【仙塩工業用水道事業】	継続	20,000	0	協議	å·補修									対象箇所進捗率	100% (H25年度)	100% (H28年度)	施設管理班	<u>育活プロジェク</u> ト
			【仙塩工業用水道事業】	継続	1,365,000	0						調査設計	・耐震管へ更	新			対象箇所進捗率	O% (H25年度)	53% (H36年度)	施設管理班	<u>育活プロジェク</u> 上
5		年度のシーマン	【仙塩工業用水道事業】 導水管の補強	継続	818,600	18,800		ı	設計·補	強工事	l I	l I		l I	l I		対象箇所進捗率	0% (H25年度)	100% (H36年度)	施設管理班	育活プロジェク ト
耐	п	管路の計画的な耐震化	【仙台圈工業用水道事業】	継続	260,000	0			調		管へ更新						対象箇所進捗率	0% (H25年度)	100% (H32年度)	施設管理班	育活プロジェク ト
震化の			【仙台北部工業用水道事業】	継続	1,310,000	0			調	 査設計・補強 	工事						対象箇所進捗率	0% (H25年度)	100% (H32年度)	施設管理班	育活プロジェク ト
更な		基幹土木施設の耐震化	【仙塩工業用水道事業】	継続	382,500	119,500		補強工事	\Rightarrow	,							対象箇所進捗率	0% (H25年度)	100% (H29年度)	施設管理班	<u>育活プロジェク</u> 上
る推進	/\		【仙台圏工業用水道事業】	継続	298,600	55,600			設計·補	強工事							対象箇所進捗率	0% (H25年度)	100% (H31年度)	施設管理班	<u>育活プロジェク</u> 上
Æ			【仙台北部工業用水道事業】	継続	13,000	0			設計·補強コ	事							対象箇所進捗率	O% (H25年度)	100% (H30年度)	施設管理班	<u>育活プロジェク</u> 上
		仲総可挽管の補強(不具合 箇所の徹底した解明と対 策)	「伸縮可撓管補強整備マニュアル」の策定	新規	非予算的手法	-					H27	から運用予	定				「伸縮可撓管補強整 備マニュアル」の整備	H26策定予定	H27から運用	施設管理班	<u>育活プロジェク</u> 上
	=		【仙塩工業用水道事業】	継続	293,600	23,600	調査	↓ 查設計·補強	工事								対象箇所進捗率	11% (H25年度)	36% (H36年度)	施設管理班	<u>育活プロジェク</u> 上
			【仙台圏工業用水道事業】	継続	202,100	22,100	調査	↓ 查設計·補強	工事								対象箇所進捗率	11% (H25年度)	36% (H36年度)	施設管理班	<u>育活プロジェク</u> ト
			【仙台北部工業用水道事業】	継続	124,800	4,800				調査設計	·補強工事						対象箇所進捗率	20% (H25年度)	100% (H32年度)	施設管理班	育活プロジェク ト
6 新たなバック	,	工業用水道のバックアップ 体制の強化	統合に向けた基礎資料を得るための実証 実験の実施 【仙塩・仙台閣】	継続	非予算的手法	-	н28ま										仙塩工業用水道と仙 台圏工業用水道の統 合に向けた実証実験	-	H28までに実験結果 をとりまとめ統合を進 めていく	施設管理班	
アップ体制の構築	1		配水池の増設等の検計 【仙台北部】	継続	非予算的手法	_	<u> </u>				今 征	後検討予定				;>	配水池の増設等の検 計	-	新たに設立される ユーザー協議会にお いて検討	施設管理班	
7	1	危機管理体制の強化	災害対応支援システム及び企業局業務継 続計画(BCP)の実践	継続	非予算的手法	-				5	定期的な合同	司訓練の実施	西・BCPの実践	浅など			BCPを踏まえた防災 訓練等の実施	総合防災訓練 において企業局 BCPを踏まえた 訓練を実施	受水市町村と連携し 相互のBCPの訓練 を実施	企画調整班 施設管理班	育活プロジェク 上
心機管理体制	п	緊急補修材料等の備蓄及 び関係団体等との災害協定 の締結等	緊急補修材料の備蓄 非常電源(燃料)の確保 浄水場における薬剤の備蓄 関係団体等との災害時応援協定の締結等	継続	非予算的手法	_					備蓄量0	<mark>)計画的な増</mark>	<mark>強など</mark>				緊急補修材料等の充 実	必要な緊急補 修材料等につ いて備蓄	自然災害等の大規模 化・多発化に対応し た緊急補修材料・薬 剤等の充実・計画的 な増強	施設管理班	
の充実	Л	災害時における工業用水の 有効活用について	空気弁を活用した応急給水システム設置 配水池を活用した給水の実施	新規	非予算的手法	-	<u> </u>				今往	後検討予 定				>	工業用水の緊急時給 水態勢の整備	応急給水システ ムを設置し給水 が可能	関係機関と具体的な 調整	施設管理班 工業用水道班	

(3) 水道サービスの持続の確保【持続】

順	取組項目	取組内容又は取組目的	区分 (新規・継	総事業費	H27事業費				名	年度毎の	事業推進計	画				管理する内容	現況(値)	目標(値) 担当	担当班名	備考
ЛUR	4人和 久日	ANNUE 3 CONTROL OF THE	続)	(単位:千円)	(単位:千円)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	6270116	シレル(旧)	口採(但)	担当规石	1/用 行
		【仙塩工業用水道事業】	新規	819,900	91,800	新		<u> </u>		アセットマ	マネジメントの) 継続的実別	<u>ģ</u>	 		アセットマネジメント手 法の導入	検討に着手	平成28年度までに 更新計画を策定	施設管理班	育活プロジェ: 上
1	アセットマネジメント(資産管理)による施設等の維持と 民間活力の導入	【仙台圏工業用水道事業】	新規	733,700	32,500	新				アセットマ	マネジメントの	機構的実影	ĝ.			アセットマネジメント手 法の導入	検討に着手	平成28年度までに 更新計画を策定	施設管理班	育活プロジェ 上
		【仙台北部工業用水道事業】	新規	147,700	25,700	新				アセットマ	パネジメントの)維練的実 別	ĝ.			アセットマネジメント手 法の導入	検討に着手	平成28年度までに 更新計画を策定	施設管理班	<u>育活プロジェ</u> 上
		民間委託・包括委託の推進 【仙塩工業用水道事業】	継続	672,610	67,261					á	继続実施					包括外部委託の導入	導入済み	更なる民間活力の 導入を検討	工業用水道班施設管理班	
_	民間活力導入の促進	民間委託・包括委託の推進	継続	709,060	70,906											● 包括外部委託の導入	導入済み	更なる民間活力の	工業用水道班	
		【仙台圏工業用水道事業】	和生物化	709,000	70,900						継続実施				/	己伯が即安託の等人	等八川の	導入を検討	施設管理班	
^	適切な事業運営経費の確 保	事業経営全般に係る経費の確保	継続	6,994,293	913,623					á	継続実施				\Rightarrow	事業運営経費	-	-	工業用水道班	非予算的手 に係る経費 む
		【工業用水道事業】	継続	非予算的手法	-					料金体系の	検討·契約	水量の確保				新たな料金制度の導 入	改定に向けた 検討に着手	平成28年度改定 予定	工業用水道班	育活プロジュ 上
1	適正料金の設定	第正料金の設定 工業用水道の利用向上のためのインセン ティブ策	継続	非予算的手法	-		l	l	l	今往	後検討を予算	E		<u> </u>	×	・ インセンティブ策の検 討	-	ユーザーからの意 見を踏まえたイン センティブ策の検 討	工業用水道班	
_	資産の有効活用と適正管理	ダム使用権の整理/ 未利用分の治水や発電等の多目的転用な どの有効活用策の検討	新規	非予算的手法	-	C			r	今f	後検討を予	Ē	<u> </u>	<u> </u>	y	ダム使用水量の見直 し及び有効活用の検 討	_	ダム未利用水の有 効活用の検討	工業用水道班	
^	将来の更新工事等の財源 確保のための方策の検討	更新・耐震化に係る財源確保の検討	新規	非予算的手法	-					今後	後検討を予定	<u> </u>		<u></u>		将来の更新工事に要する財源確保策の検討	-	財源確保に向けた 経営見通しの検証 及び会計手法の検 討	工業用水道班	
=	効率的・機動的な組織体制 の確保	状況に応じた適切な定員管理と人員配置	継続	非予算的手法	-					適切な	定員管理・ル	人員配置				適切な定員管理・人 員配置	実施済	組織体制について は状況に応じ柔軟 に対応	総務班	
ホ	企業局職員研修計画の策 定等による人づくり	研修計画に基づく計画的な人づくりの実践	新規	1,449	36					継続的	な人づくりの	実践				企業局職員研修計画 の策定	策定済	継続実施	総務班	育活プロジ: 上
^	社会情勢に対応した工業用 水道事業の運営形態の検 討(仙塩と仙台圏エ水の統	仙塩と仙台圏工水の事業統合	新規	非予算的手法	_			平成32年	E度の統合を	目指す					,	仙塩工業用水道と仙 台圏工業用水道の統	検討に着手	平成32年度を目 途に統合	工業用水道班	
	合等)	HPによる予算・決算状況の公開及び業務 指標(PI)の算定・公表	継続								,							継続実施するととも 済 に分かり易い公表を していく	予算·出納班	
1	運営の透明化			非予算的手法	_						継続実施					HPでの予算・決算状 況等の公開 場施済	実施済			
_	受水市町村及び受水事業 所との共通認識の形成	「(仮称)ユーザー協議会」の開催【再掲】	継続	非予算的手法	-	設立					継糸	売開催				「ユーザー協議会」の新設	設立検討に着 手	平成27年度設立予 定	工業用水道班	
	水循環の健全化を目指した 「みやぎウォーターコミュニ	河川, ダム管理者, 自治体, 全国及び東北 地方の関係者との連携	新規	非予算的手法	_	,			パネル	展の開催及び	び業界誌等	を活用した広	報活動			業界誌等を活用した	実施済	継続実施	企画調整班 総務班	育活プロジェ
	ケーション」の展開	業界誌等を活用した広報活動	471701	9F1 9F81 1 /A												との水談義」の実施等	XIII.	WE WILL THE	広域水道班	<u>F</u>
1	省エネルギーの取組推進	効率的な運転や省エネルギー機器の導入	継続	非予算的手法	_				機更新時の	省エネルギ	一機器導入	- ・浄水場の交	 	ka e		エネルギー原単位 (単位水量当たりの電	取組済	継続実施	施設管理班	
																力使用量)の低減				
_	浄水発生土の有効利用	放射性物質濃度の推移により可能な範囲 で再生利用の再開	継続	155,010	15,501				净;	水発生土の	再生利用再	荆				, 浄水発生土の再生利 用	放射性物質により再生利用に制	: 可能な限り有効利用	施設管理班	
																	-			
				15,321,922	1,461,727															